

2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月7日

上場会社名 株式会社コックス 上場取引所 東
 コード番号 9876 URL http://www.cox-online.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)三宅 英木
 (役職名)常務取締役
 問合せ先責任者 財経・物流本部長 (氏名)高橋 英伸 (TEL)03(5821)6070 (代)
 兼 デジタル推進本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年7月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	3,207	29.6	△355	-	△325	-	△358	-
2021年2月期第1四半期	2,473	△42.1	△638	-	△552	-	△555	-

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 △446百万円 (-%) 2021年2月期第1四半期 △768百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	△13.00	-
2021年2月期第1四半期	△20.13	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	12,989	6,947	53.4
2021年2月期	12,698	7,393	58.2

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 6,942百万円 2021年2月期 7,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	-	-	-	0.00	0.00
2022年2月期	-	-	-	-	-
2022年2月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	18,400	12.8	100	-	120	-	△50	-	△1.81	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社(社名)、除外 - 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年2月期1Q	27,711,028株	2021年2月期	27,711,028株
2022年2月期1Q	105,576株	2021年2月期	105,576株
2022年2月期1Q	27,601,452株	2021年2月期1Q	27,602,147株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による2度目の緊急事態宣言が3月に一旦解除されたものの、4月25日に第3回目の緊急事態宣言が発出され、5月末日においても緊急事態宣言が継続する中で景況感はさらに悪化し、依然として先行きが不透明な状況が続いています。

当社においても、第3回目の緊急事態宣言の発出に伴い、出店している商業施設の休業や営業時間短縮が1都2府1道5県に及び、また不要不急の外出自粛などの影響により、さらに厳しい状況が続きました。

当社は、このような厳しい環境下にあって、柔軟にそして迅速に対応していくために「ファッションテック」企業から「ライフスタイルテック企業」へと進化し、当社の強みを生かして新しい需要を創造し、お客さまのライフスタイルをデジタル化することで成長をしていく取組みを行って参りました。

当第1四半期連結累計期間においては、既存店であるikkaイオン札幌桑園ショッピングセンター店、ikkaイオンモール与野店、ikkaスマーク伊勢崎店、ikka LOUNGEステラタウン店の4店舗において、ライフスタイル雑貨を導入した「ライフスタイルショップ」の実験に取り組みました。

商品面におきましては、リラクシングウエア・ルームウエア、ギフト商材を拡大し、また、新型コロナウイルス感染症拡大による売上低下に伴い適宜仕入れ計画の見直しを実施し、在庫を削減するとともに、プロパー販売の構成比を高めた結果、売上総利益率は8.9ポイント改善しました。

ECの売上拡大に向けた取組みとしましては、3月よりスタッフスタートを開始し、コックスメンバーズクラブ会員のECへの送客強化、アパレルに加えライフスタイルに対応した商品を拡大し新規顧客の獲得を図って参りました。

また、店舗展開におきましては、2店舗を閉店したことにより、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、210店舗となりました。

一方、販売費及び一般管理費は、前期第1四半期連結累計期間に比べ営業店舗数の増加があったことから、人件費、地代家賃をはじめとする各経費について増加となり、前年同期で3億70百万円増加、前年同期比119.7%となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高32億7百万円（前年同期比129.6%）、営業損失3億55百万円（前年同期は営業損失6億38百万円）、経常損失3億25百万円（前年同期は経常損失5億52百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失3億58百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失5億55百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億91百万円増加し、129億89百万円となりました。増減の主な内容は、現金及び預金が1億39百万円、たな卸資産が2億42百万円増加し、保有株式の株価の変動に伴い投資有価証券が1億41百万円減少したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ7億37百万円増加し、60億41百万円となりました。増減の主な内容は、短期借入金が19億円増加し、支払手形及び買掛金・電子記録債務が2億9百万円、未払法人税が4億1百万円、未払消費税等が3億65百万円減少したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ4億46百万円減少し、69億47百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が3億58百万円、保有株式の株価の変動に伴いその他有価証券評価差額金が98百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績予想については、2021年4月9日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,629,720	4,769,656
受取手形及び売掛金	35,808	35,849
売上預け金	506,390	554,782
たな卸資産	2,197,718	2,439,962
未収入金	118,548	106,230
その他	92,214	102,781
貸倒引当金	△238	△216
流動資産合計	7,580,162	8,009,045
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	142,040	140,698
その他（純額）	13,042	13,677
有形固定資産合計	155,082	154,376
無形固定資産		
無形固定資産	33,545	74,186
投資その他の資産		
投資有価証券	2,882,842	2,741,459
長期前払費用	11,088	18,264
差入保証金	2,036,612	1,993,268
その他	500	500
貸倒引当金	△1,827	△1,788
投資その他の資産合計	4,929,216	4,751,705
固定資産合計	5,117,844	4,980,267
資産合計	12,698,007	12,989,313

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	636,620	549,730
電子記録債務	1,045,551	922,945
短期借入金	-	1,900,000
未払金	313,000	257,257
未払法人税等	493,631	92,478
未払消費税等	392,526	27,167
未払費用	708,815	644,565
預り金	228,021	198,472
賞与引当金	14,042	33,008
役員業績報酬引当金	12,700	4,924
店舗閉鎖損失引当金	30,942	30,942
資産除去債務	20,503	38,848
ポイント引当金	20,300	13,380
その他	24,295	36,502
流動負債合計	3,940,951	4,750,223
固定負債		
退職給付に係る負債	289,503	276,538
繰延税金負債	421,345	378,223
資産除去債務	652,271	636,966
固定負債合計	1,363,120	1,291,728
負債合計	5,304,071	6,041,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,503,148	4,503,148
資本剰余金	5,355,295	5,355,295
利益剰余金	△3,461,864	△3,820,706
自己株式	△45,119	△45,119
株主資本合計	6,351,460	5,992,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,003,990	905,729
為替換算調整勘定	33,094	41,308
退職給付に係る調整累計額	458	2,772
その他の包括利益累計額合計	1,037,542	949,809
新株予約権	4,933	4,933
純資産合計	7,393,935	6,947,361
負債純資産合計	12,698,007	12,989,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	2,473,926	3,207,196
売上原価	1,231,024	1,311,331
売上総利益	1,242,902	1,895,864
販売費及び一般管理費	1,880,975	2,250,980
営業損失(△)	△638,072	△355,115
営業外収益		
受取利息	283	35
受取配当金	84,287	35,341
為替差益	557	-
雑収入	641	1,297
営業外収益合計	85,770	36,674
営業外費用		
支払利息	-	4,443
雑損失	457	269
為替差損	-	2,270
営業外費用合計	457	6,983
経常損失(△)	△552,760	△325,424
特別利益		
有価証券売却益	11,680	-
店舗家賃免除益	81,008	-
特別利益合計	92,688	-
特別損失		
臨時休業等関連損失	65,010	4,753
特別損失合計	65,010	4,753
税金等調整前四半期純損失(△)	△525,082	△330,178
法人税、住民税及び事業税	30,655	28,663
法人税等合計	30,655	28,663
四半期純損失(△)	△555,737	△358,841
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△555,737	△358,841

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
四半期純損失(△)	△555,737	△358,841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△217,055	△98,260
為替換算調整勘定	△3,019	8,213
退職給付に係る調整額	7,675	2,314
その他の包括利益合計	△212,401	△87,732
四半期包括利益	△768,139	△446,574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△768,139	△446,574
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自2021年3月1日至2021年5月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自2021年3月1日至2021年5月31日)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度まで6期連続して営業損失を計上しており、現時点において継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

しかしながら、当期末の資金（現金及び預金の合計）残高は47億69百万円あり、当面の間の運転資金及び投資資金が十分に賄える状況で、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。また、当社グループは、ライフスタイルテック企業へと進化するため、「既存事業の収益構造改革」「EC事業の推進・拡大」「DX推進によるコスト構造改革」に重点的に取り組み、各施策を実行し、キャッシュ・フローの改善を図ってまいります。